

国内線次世代フラッグシップ ボーイング 787-10 型機、就航日決定

- ・3 月 27 日(水)より、ボーイング 787-10 国内線新仕様機(429 席)が就航します。
- ・ボーイング 787-10 国内線仕様機では、プレミアムクラス・普通席の全席にパーソナルモニター付きの最新モデルのシートを装備します。プレミアムクラスは 28 席となり、普通席はボーイング 787-9 国内線仕様機より増席し、401 席となります。ANA 国内線の次世代のフラッグシップとして羽田=札幌、福岡などの幹線に順次投入します。
- ・ボーイング 777 型機と比べ約 25%の燃費改善が見込まれる省燃費・低騒音の機材です。



2024 年 3 月 27 日(水)より、国内線新仕様 ANA のボーイング 787-10 型機が羽田=札幌(新千歳)に就航します。国内線仕様のボーイング 787 ファミリーの中でも最大座席提供数の機体として、全席にパーソナルモニター付きの最新モデルのシートを装備し、さらに快適で充実した空の旅を提供します。

1. 対象機材

国内線ボーイング 787-10 型機 (429 席仕様。プレミアムクラス 28 席、普通席 401 席)

2. 導入時期

2024 年 3 月 27 日(水)より。初便は ANA59 便予定。(10:00 東京(羽田)発、11:35 札幌(新千歳)着)

3. プレミアムクラスシート快適性、機能性へのこだわり

- ・国内線最大 15.6 インチの最新薄型パーソナルモニター
- ・国内線最大クラスの座席幅 56 センチ(アームレスト内側のくぼみ部含む)
- ・安心感や隣席とのプライバシーを確保したシート間大型ディバイダー
- ・どなたでも操作が簡単に出来る電動シートコントロール
- ・ペットボトルなどが収納出来るようになった座席横の小物入れ
- ・アクセス性が改善された PC 電源・USB ポート位置
- ・パソコンやミールトレイを置いたまま通路へ出られる回転式大型テーブル



4. 普通席シート快適性、機能性へのこだわり

- ・国内線最大 13.3 インチの最新薄型パーソナルモニター(一部の最前列は 10.1 インチ)
- ・PC 電源・USB ポート装備
- ・身体の根幹である骨盤をしっかりと支える背もたれで、リラックスできる姿勢を保持
- ・どのような体格の方にも心地よく、フィットするシート形状
- ・テーブルやアームレストの高さ、角度、形状などを誰もが心地よいと感じる設計
- ・カップホルダーをクローバー型に変更し、紙コップが取り出しやすいように改善



[プレミアムクラスシート](#)および[普通席シート](#)の詳細は ANA ホームページをご覧ください。

5. ボーイング 787 型機の国内線用機材詳細データ

	ボーイング 787-10 型機	ボーイング 787-9 型機	ボーイング 787-8 型機
全長	68.3m	62.8m	56.7m
全高	17.0m	17.0m	16.9m
全幅	60.1m	60.1m	60.1m
装備エンジン	GEnx-1B	GEnx-1B/ Trent1000-A	Trent1000-H
航続距離	10,770 km	10,990 km	4,890km

※メーカーカタログ値

6. ボーイング 787 型機の国内線客室仕様について

クラス	座席数(ボーイング 787-10)	座席数(ボーイング 787-9)	座席数(ボーイング 787-8)
プレミアムクラス	28	28/18	12
普通席	401	347/377	323
計	429	375/395	335

7. 特設サイトをオープン

ボーイング 787-10 型機の魅力をご紹介する特設サイトを本日 12 時(予定)に開設し、随時発信してまいります。

◆特設サイト:<https://www.ana.co.jp/group/787-10/>

以上

報道機関からのお問い合わせ先

ANA 広報部 03-6735-1111 成田 0476-31-6007 伊丹 06-6856-0270 関西 072-456-7890

A STAR ALLIANCE MEMBER 